

## 市更相は怖くない

あなたは、市更相を知っていますか。



▲市更相 2 階受付



▲市更相待合室から見た相談室入り口

### にだん やかんしゆくしよ 二段ベッドの夜間宿所から、生活保護の活用で畳の上へ

## 「市更相」と聞くだけで顔をしかめた時代は終わった！ カナ？

「市更相」＝大阪市立更生相談所です

市更相は、釜ヶ崎（あいりん地域）で生活する人々の困ったときの相談窓口です。大阪 24 区、それぞれに福祉事務所（生活支援）がありますが、市更相は 25 番目の福祉事務所といえます。

相談室入り口のドアも、重々しい鉄板から、軽やかなアルミのドアに付け替えられ、お気軽にお越し下さいの姿勢。ただ、建物自体がたいそう古く、内装もそう手を入れていないので、やや、重苦しいのは仕方なし、か？

生活に困って、気が滅入る状態で訪れるところだからこそ、もう少し明るい雰囲気欲しい。しかし、あまり明るくなりすぎると、近寄りがなくなる恐れも……。

施設入所・医療保護・居宅保護 アナタの希望は

受付で名前と生年月日を聞かれ、「今日は、なんの相談ですか。」と聞かれます。メニューが表示されていない食堂に入って、「ご注文は」と聞かれるようなものですが、飛び込んだからにはしょうがない。「生活に困って相談に来ました」というしかないでしょう。

本当をいえば、市更相のメニューをよく知って、「私はこちらを利用したい」という、要望なり方針を持って尋ねる事が望まれます。（自助努力援助のための手引き書―生活保護は怖くない）を参考に読んでみてください。まだ、お持ちでない人は、このビラを配っている、私に声を掛けてください。）

今、市更相の人気メニューは、「居宅保護」のようです。野宿・夜間宿所からアパート・マンションでの生活へ移行

したいという方針を持つての相談ということになります。

生活保護の申請は、どうするかといえ、氏名・捺印・生年月日・保護を受けたい理由、「生活保護法による保護を申請します」という文言を書いて提出すれば、有効であるとされています。どちらみち、窓口で使用している申請書に書き直されると思いますが、意図はハッキリ伝えられます。

生活保護法の保護も、居宅保護・施設保護・医療保護などがありますので、どれを希望しているのかもはっきり伝える必要があります。

職員にいろいろ聞かれ、話をして、保護が必要であり、アパート生活が可能ということになれば、相談初日に、アパートを探して来るようにいわれます。出来るだけ早く賃貸住宅に関わる「重要事項説明書」を提出してください。

申請が終わると、敷金支給の日まで（毎週、火曜日・木曜日が支給日。不動産屋に連絡があります）、生活ケアセンター（3食風呂付き）で待機することになります。普通は、2週間以内ですが、部屋探しなどが遅れると、長くなります。

多くの人は、医療センターの受診が必要になりますから、相談に行く場合は、9時過ぎには市更相に行くようにしましょう。待つ時間が長くなりますが、忍の一字で！

生活保護は、無差別平等、困窮の事実に基づいて、誰でも活用することが出来ます。

65歳以上でなければ、あるいは病気でないから受けられない、というのはウソです。

生活保護受給者も、失業労働者である事に変わりない。

居所確保した上で、個人的努力の求職・集団の仕事よこせの行動を、実のある就労自立プログラムを求めましょう。

市更相で手続きした人は、入居した翌日に、アパート・マンションのある区役所（生活支援＝福祉事務所）に、必ず出かけ、しっかりと引き継ぎを確認しておきましょう

「自助努力援助のための手引き書—生活保護は怖くない」をまだ受け取っていない人は、声を掛けてください。

西成区役所1階で、定額給付金の申請を受付けています。

現金支給希望の人は、郵送でなく、直接、西成区役所へ提出してください。現金支給開始は7月2日以降です。6月中旬以降に申請書を提出するのであれば、給付金を実際に手にする時期は、現金支給の方が早くなるのかも知れません。現金支給の流れについては、右を見てください。

